

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.140

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	人権教育推進事業	担当部署	教育委員会 生涯学習人権課		
総合計画体系				根拠法令計画など	人権教育および人権啓発の推進に関する法律		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	平成	4年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なんと					
(小項目)		人権					
施策	1	人権の尊重					
基本事業	2	人権教育の推進			終期	未定	
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無				<input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無		<input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無	
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求				<input type="checkbox"/> ポर्टレース鳴門まちづくり基金活用予算要求			

◎事業概要(PLAN)

目的	人権教育・啓発を推進し、一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権が尊重される社会の実現をめざす。		事業内容(R1)	1. 市主催人権問題研修会等の実施 ①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなるとの開催 ②人権教育研究大会(瀬戸中学校区)の開催 2. 人権教育推進協議会の活動支援 ①人権教育推進協議会との連携による啓発活動(研修会等)の実施 ②活動、運営補助 3. その他、人権教育啓発活動の実施 ①「広報なんと」を活用した人権啓発記事の掲載等 ②街頭啓発活動の実施				
実施方針	1. 市主催人権問題研修会等の実施 2. 人権教育推進協議会の活動支援 3. その他、人権教育啓発活動の実施			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	市主催人権問題研修会等の実施回数	3	3	3	3	3	回
	2	人推協主催人権問題研修会等の実施回数	3	3	3	3	3	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	市及び人推協主催の人権問題研修会等への参加者数		901	974	1,100	1,100	1,100	人

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなるとの開催 ②人権教育研究大会(第二中学校区)の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動	①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなるとの開催 ②人権教育研究大会(第二中学校区)の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動	①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなるとの開催 ②人権教育研究大会(第二中学校区)の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動	①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなるとの開催 ②人権教育研究大会(第二中学校区)の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動	①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなるとの開催 ②人権教育研究大会(第二中学校区)の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	2,483	2,483
		2,519	0	2,519		

事務事業名	人権教育推進事業
-------	----------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	①人権地域フォーラム(8/2)、ヒューマンライツメッセージなると(11/29)を開催した。 ②人権教育研究大会(11/22)を開催した。 ③人権教育推進協議会の活動を支援するとともに、理事会(5/10)、総会(6/4)、企業部会総会(6/11)において人権問題研修会等を開催した。また、人権啓発を協力して行なった。 ④人権啓発活動として、「広報なると」での人権啓発記事の掲載や人権週間に合わせた街頭啓発を行った。					
指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	市主催人権問題研修会等の実施回数	3	3	3	3	回
	2	人推協主催人権問題研修会等の実施回数	3	3	3	3	回
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	市及び人推協主催の人権問題研修会等への参加者数		974	970	1,100	1,100	人
目標達成率(実績/目標)			88.2				%
事業費推移 (円)	年度		令和元年度決算				
			平成30年度決算	前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
	計		2,481,232	0	2,413,379	0	2,413,379
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	318,000	0	318,000
		地方債	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	
一般財源		2,481,232	0	2,095,379	0	2,095,379	

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	市及び人推協主催の人権問題研修会等への参加者数		成果指標に対する所見	人権に関する多くの課題が残されている中、すべての人権問題解決につなげていく人権教育・啓発の場として各種研修会がその役割を果たせるよう、更なる参加者増を図る必要がある。		
	目標	1,100	人				
	実績	970	人				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	インターネット上での人権侵害など人権問題が複雑化・高度化してきている状況の中、市人権教育推進協議会と連携を強め、人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなると、人権教育研究大会などの人権問題研修会の開催や、広報なるとへの掲載、街頭啓発等を実施し、「部落差別解消法」の周知徹底を図るとともに、同問題を是れとすすべての人権問題解決につなげていく人権教育や啓発を積極的に推進する。 研修会等への参加者が固定化している現状もあり、差別を許さない市民運動を広げていくためにも、わかりやすく理解しやすい内容とするなど、啓発手法の工夫と改善に取り組む必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	①さまざまな差別事象の防止に向け、啓発活動に引き続き取り組む。 ②あらゆる人権問題に対して、一人ひとりが正しい理解と認識を深め、人権を尊重する行動をとることができるように、研修テーマなどの検討を行う。 ③引き続き、人権啓発記事を広報なるとに掲載するとともに、市公式ウェブサイト等の広報手段を活用して、市民の人権意識の向上に努める。			
	令和3年度	令和2年度の実施状況により、適宜、見直しを行う。			